

6-3 考察

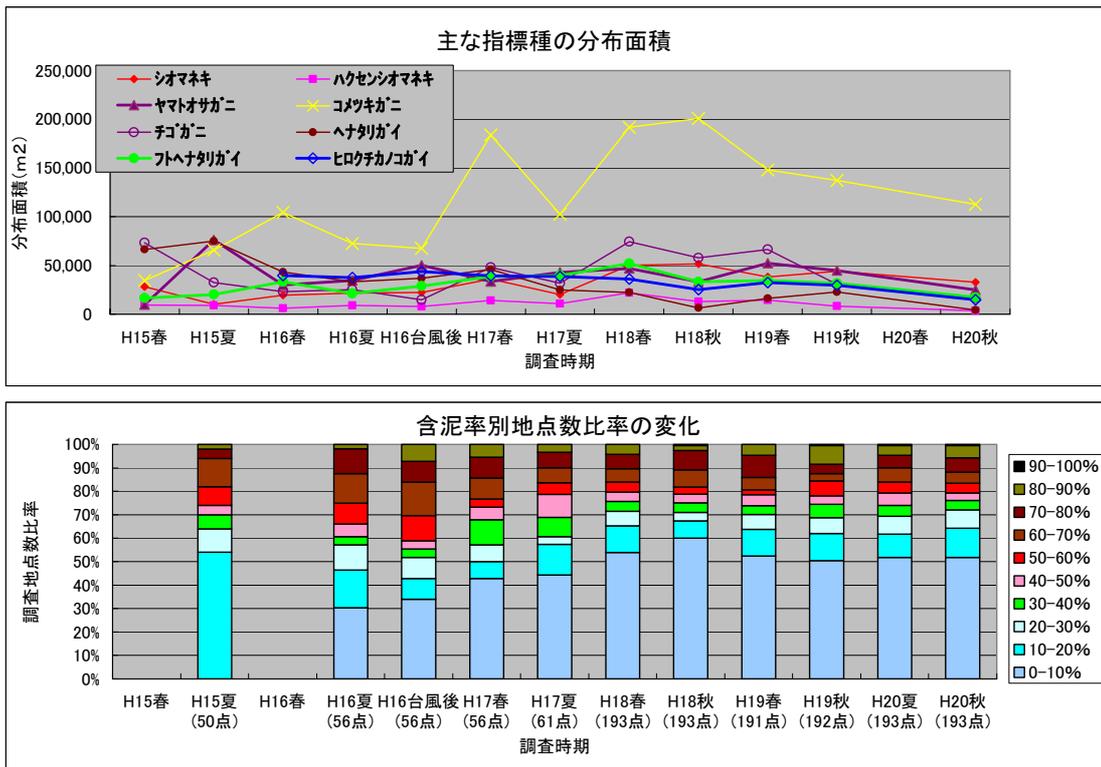
6-3-1 指標種の生息分布の経年比較

表在性指標種の分布面積の変化と、含泥率の階級別の地点数比率の変化を合わせて図 6-3-1-1 に示す。

主な指標種の分布面積をみると、コメツキガニの分布面積には平成 17 年度春季以降、増加傾向がみられる。これは、平成 17 年度春季以降、含泥率 30%未満の地点比率に増加傾向がみられ、砂質を好むコメツキガニの分布面積が拡大したためと考えられる。

一方、泥質を好むヤマトオサガニ、砂泥質を好むチゴガニは、含泥率 50%以上の割合が減少した平成 17 年度以降に分布面積がやや小さくなる傾向を示した。

上記の指標種以外の分布面積の変動幅は、期間を通して小さい傾向にあった。なお、作図した全ての指標種の分布面積が、平成 19 年度春季以降、緩やかに小さくなる傾向にある。



- ・ 指標種の分布面積は、図 3-2～図 3-9 に示した分布範囲の面積を GIS で計算したものである。
- ・ 下段の含泥率別地点数比率は、各調査時期の含泥率を 10 段階に区分し、各段階に該当する地点数を全調査点当たりの割合で示したものである。
- ・ 調査時期の下段の点数は、粒度組成を分析した総地点数を示す。

図 6-3-1-1 表在性指標種分布面積と含泥率別地点数比率の経年変化

続いて指標種について、経年的な分布状況と平成20年度の分布状況の比較を干潟別に表6-3-1-1に取りまとめるとともに、図6-3-1-2～図6-3-1-9に表在性指標種の分布図を平成15年度～平成20年度結果まで作図した。

河口干潟では、ハクセンシオマネキ、チゴガニ、ヘナタリガイ、フトヘナタリガイ、ヒロクチカノコガイの分布範囲が、昨年度に比べて縮小傾向にあった。

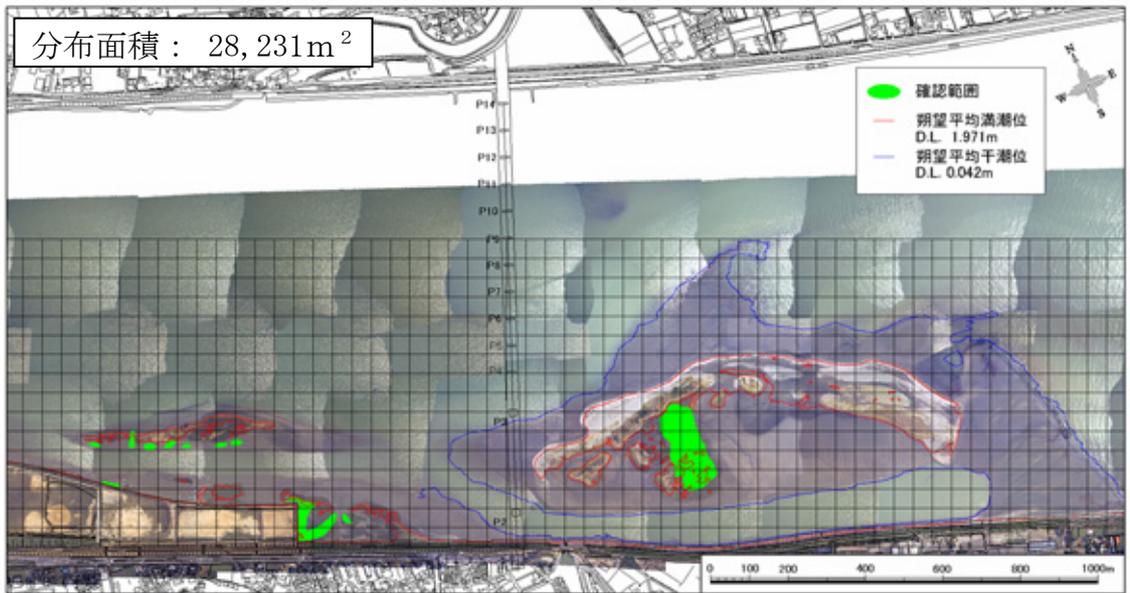
住吉干潟では、ハクセンシオマネキ等の分布範囲がやや小さくなったが、河口干潟に比べて変化は小さかった。

表 6-3-1-1(1) 経年的にみた指標種の分布傾向について(河口干潟)

種 名	平成15年度～平成19年度	平成20年度
シオマネキ	<ul style="list-style-type: none"> 調査開始当初(平成15年度春季)から、平成15年夏季を除けば、ほぼ継続して干潟中央のヨシ原内、ヨシ原右岸側の水際で確認されている。 生息密度が低いため、ヨシ原内での分布は調査時期により変化する。 	<ul style="list-style-type: none"> 過年度とほぼ同じ位置、範囲で分布。
ハクセンシオマネキ	<ul style="list-style-type: none"> 調査開始当初から継続して、ヨシ帯の右岸寄り縁部での分布が確認されているが平成19年度秋にやや分布範囲が減少している。 ヨシ原内の分布位置は時期により変化。 	<ul style="list-style-type: none"> 分布位置は過年度と同じだが分布範囲が縮小。
コメツキガニ	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年度は中央部砂泥域の地盤高が高い地域での分布であったが、平成16年度春に確認範囲が広がる。 平成17年度春季以降は、継続して中央部砂泥域で分布が確認されている。 ヨシ原の上流側でも平成16年度以降分布が確認されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 過年度とほぼ同じ位置、範囲で分布。
チゴガニ	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年度春季は、ヨシ原の河口側で広範囲に分布が確認された。 平成15年度秋季～平成17年度春季の間はヨシ原縁部の局所的な分布に縮小していた。 平成17年度秋季以降、ヨシ原縁部からヨシ原内にかけて分布範囲が広がる傾向にあるが、分布位置は調査時により変化している。 	<ul style="list-style-type: none"> ヨシ原内で分布が確認されず、分布範囲は縮小した。
ヤマトオサガニ	<ul style="list-style-type: none"> 調査開始当初～平成18年度まで分布範囲が小さく、確認されない時期もあった。 平成19年度は右岸寄り干潟域の滞筋周辺で分布がやや広がった。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度と概ね同じ位置で分布。
フトヘナタリガイ	<ul style="list-style-type: none"> 経年的にヨシ原縁部からヨシ原内で広範囲に分布を確認。平成16年～18年にはヨシ原内で広範囲に分布。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度に比べ分布範囲は縮小。
ヘナタリガイ	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年～平成17年度までは干潟中央の砂泥域で広範囲に分布。 平成18年度以降分布範囲は縮小傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度に比べ分布範囲は縮小。
ヒロクチカノコガイ	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年から観察を開始。 ヨシ原内の中央～東側で平成17年度まで比較的広範囲に確認。 平成18年以降、分布範囲が縮小傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度に比べ分布範囲は縮小。

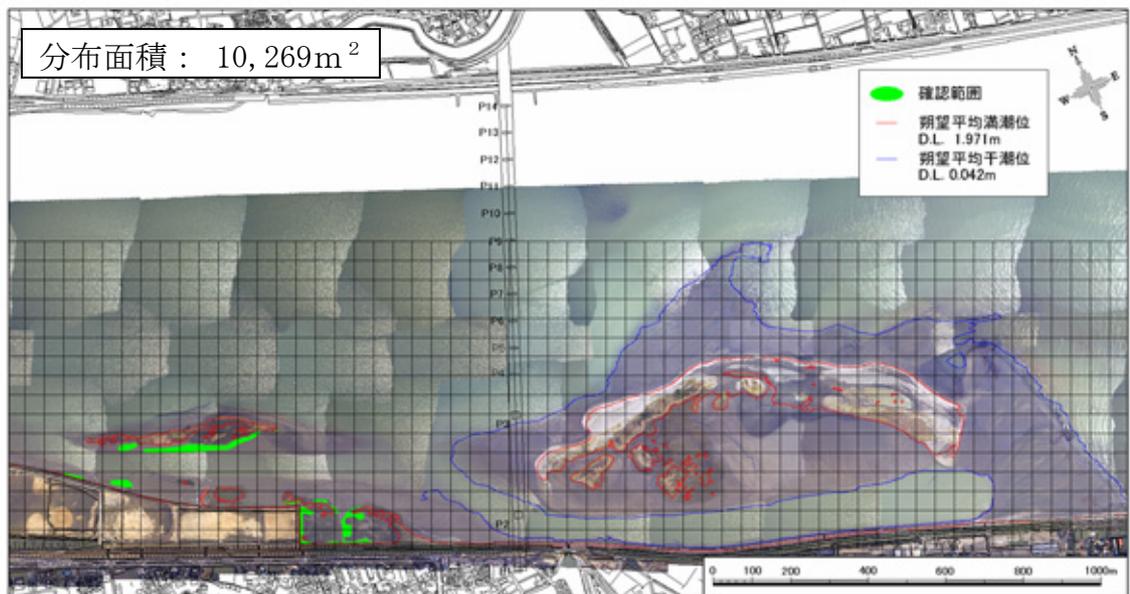
表 6-3-1-1(2) 経年的にみた指標種の分布傾向について(住吉干潟)

種 名	平成 15 年度～平成 19 年度	平成 20 年度
シオマネキ	<ul style="list-style-type: none"> 調査開始当初から、概ね継続して中州の南側、右岸側のヨシ原内およびヨシ原周辺の泥域で継続して分布。 平成 16 年度以降、分布範囲の大きな変化は認められない。 	<ul style="list-style-type: none"> 過年度とほぼ同じ位置、範囲で分布。
ハクセンシオマネキ	<ul style="list-style-type: none"> 中州右岸寄りのヨシ原縁部、右岸側ヨシ原で帯状に分布。 分布範囲は調査時期により変化する。 	<ul style="list-style-type: none"> 中州では過年度とほぼ同じ位置、範囲で分布。 右岸側ヨシ原内では分布範囲縮小
コメツキガニ	<ul style="list-style-type: none"> 中州河口寄りの砂浜域では、継続して分布を確認。 右岸側では、平成 16 年まで分布範囲は小さかったが、平成 18 年度以降ヨシ原前面の河口寄り砂泥域で分布範囲が拡大した。 	<ul style="list-style-type: none"> 中州では過年度とほぼ同じ位置、範囲で分布。 右岸側では分布範囲縮小
チゴガニ	<ul style="list-style-type: none"> 平成 15 年度、右岸側ヨシ原前面で広範囲に分布。 平成 16 年度以降、分布範囲は緩やかに小さくなり、平成 17 年度にはヨシ原の縁部で帯状に分布する程度であった。 平成 18 年度以降ヨシ原縁部で分布範囲がやや広がる。また分布位置は調査時期で若干変化。 中州のヨシ原縁部(濡筋側～河口寄り)の帯状分布は平成 15 年から継続して確認される。 	<ul style="list-style-type: none"> 分布範囲は少し縮小したが、ほぼ同じ位置で分布。
ヤマトオサガニ	<ul style="list-style-type: none"> 平成 15 年度夏季には右岸側ヨシ原前面の砂泥域で広範囲で分布。 平成 18 年度秋季以降、右岸側河口寄りの砂泥域では分布範囲が減少傾向にある。 中州のヨシ原縁部(濡筋側～河口寄り)の帯状分布は平成 15 年から継続して確認される。 	<ul style="list-style-type: none"> 右岸側の河口寄りでは分布範囲は少し縮小 右岸の上流側、中州はほぼ同じ位置で分布。
フトヘナタリガイ	<ul style="list-style-type: none"> 経年的に、右岸側岸部ヨシ原の一部で局所的に分布が確認。 確認されない調査時も数回みられた。 	<ul style="list-style-type: none"> 過年度とほぼ同じ位置、範囲で分布。
ヘナタリガイ	<ul style="list-style-type: none"> 平成 15 年度夏季以降、分布は確認されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回も分布は確認されなかった。
ヒロクチカノコガイ	<ul style="list-style-type: none"> 平成 16 年度以降、右岸部、中州のヨシ原内で分布。 右岸部のヨシ内は広範囲で分布し、分布域は大きな変化はみられない。 	<ul style="list-style-type: none"> 過年度とほぼ同じ位置、範囲で分布。



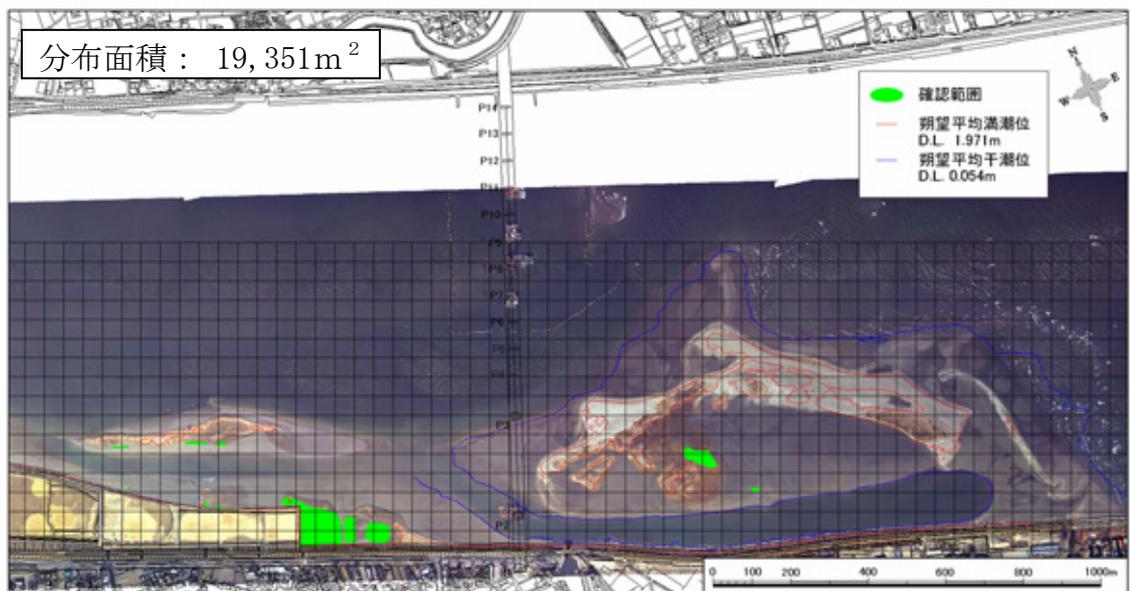
平成 15 年 春 シオマネキ確認範囲

(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 15 年 夏 シオマネキ確認範囲

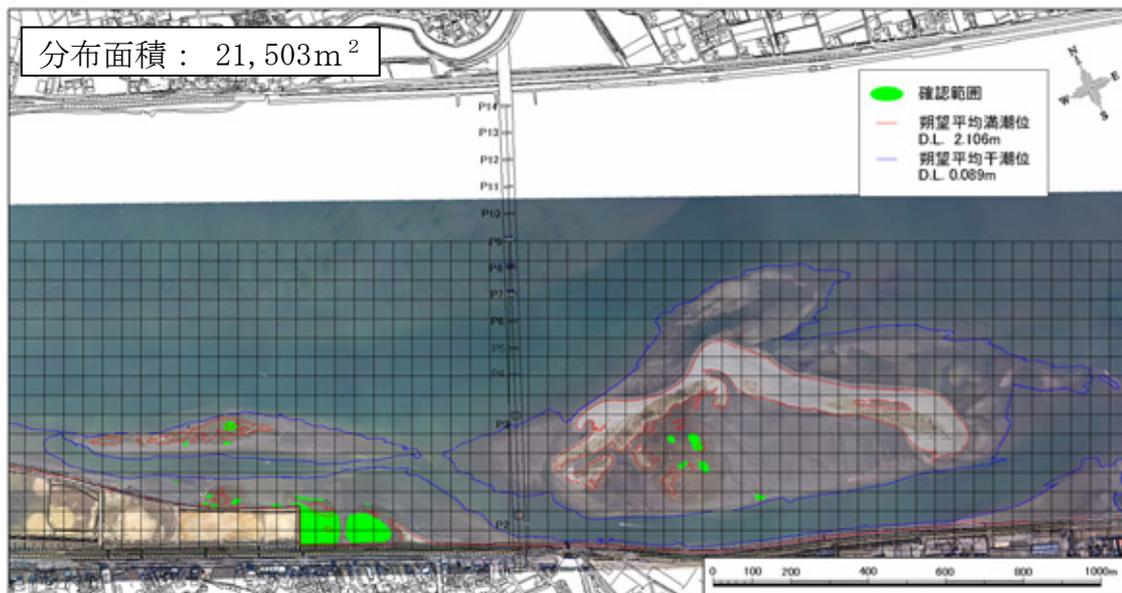
(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 16 年 春 シオマネキ確認範囲

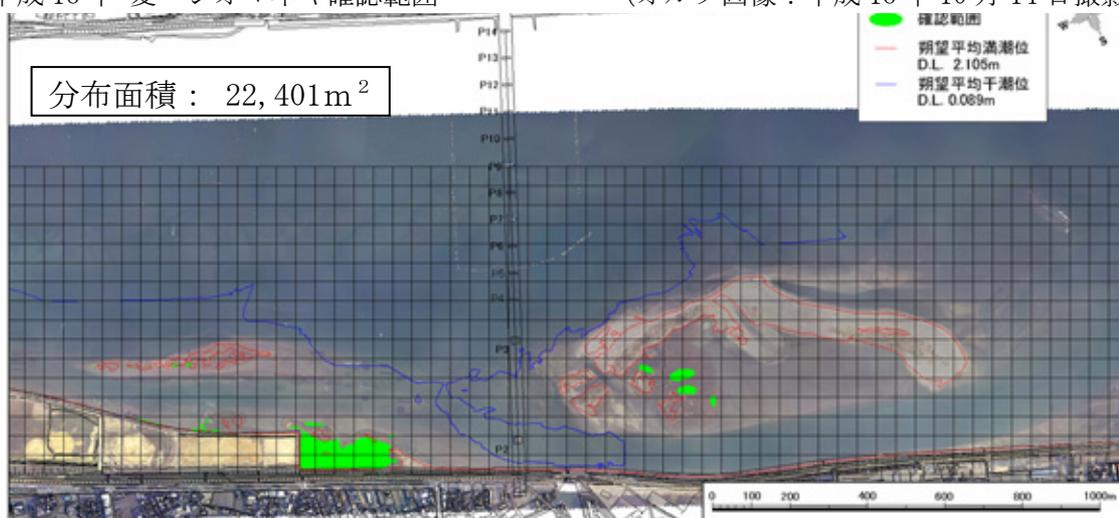
(オルソ画像：平成 16 年 3 月 10 日撮影)

図 6-3-1-2(1) シオマネキ分布図 (1/4)



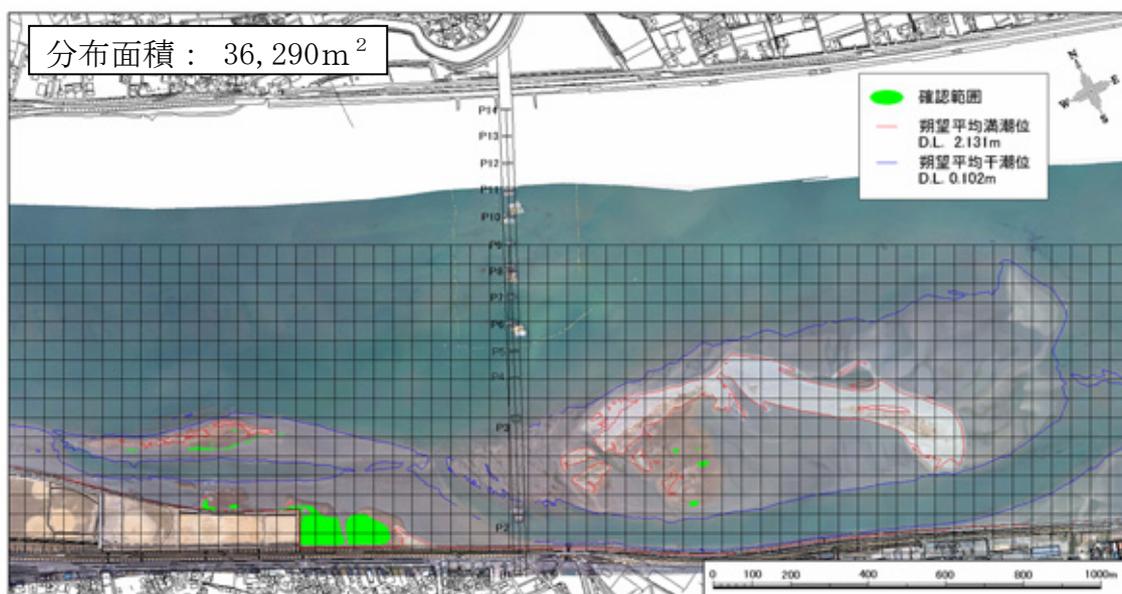
平成 16 年 夏 シオマネキ確認範囲

(オルソ画像：平成 16 年 10 月 14 日撮影)



平成 16 年 台風後 シオマネキ確認範囲

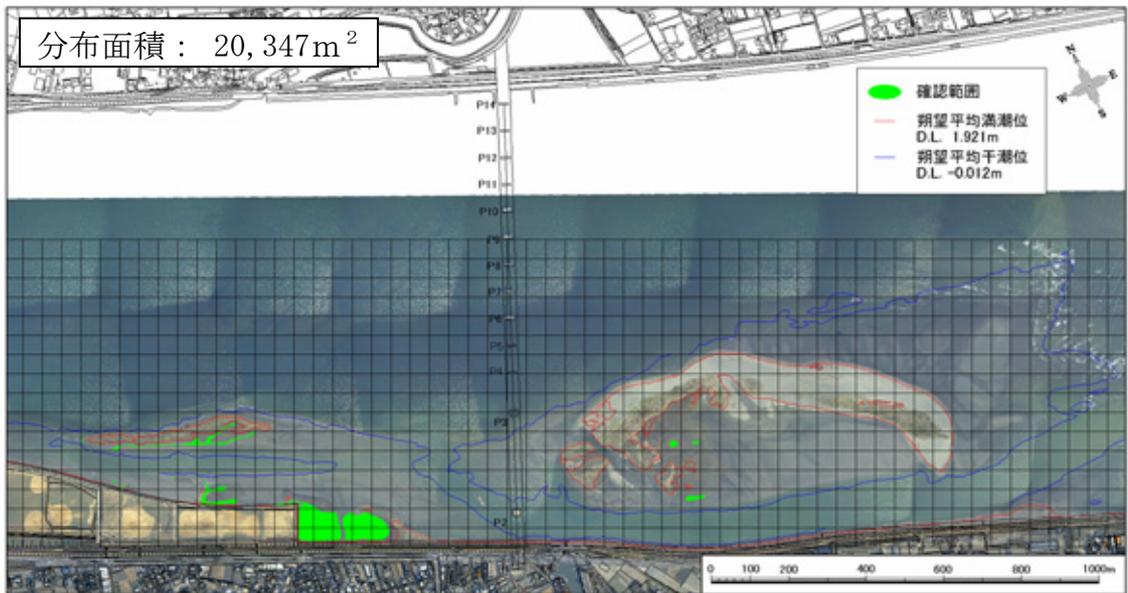
(オルソ画像：平成 16 年 11 月 8 日撮影)



平成 17 年 春 シオマネキ確認範囲

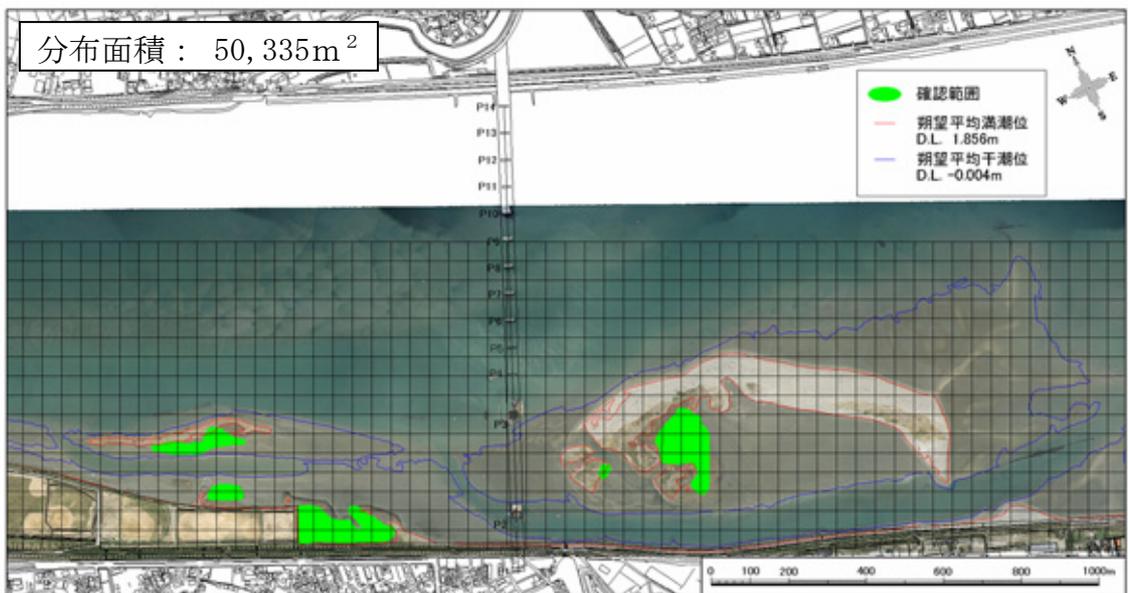
(オルソ画像：平成 17 年 3 月 14 日撮影)

図 6-3-1-2(2) シオマネキ分布図 (2/4)



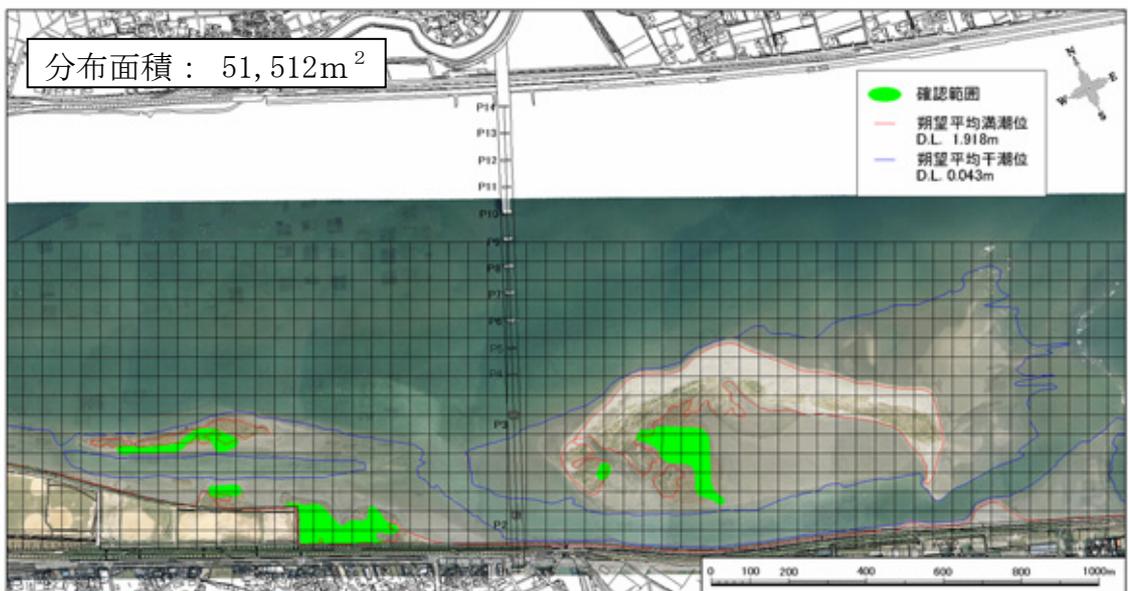
平成 17 年 夏 シオマネキ確認範囲

(オルソ画像：平成 17 年 9 月 30 日撮影)



平成 18 年 春 シオマネキ確認範囲

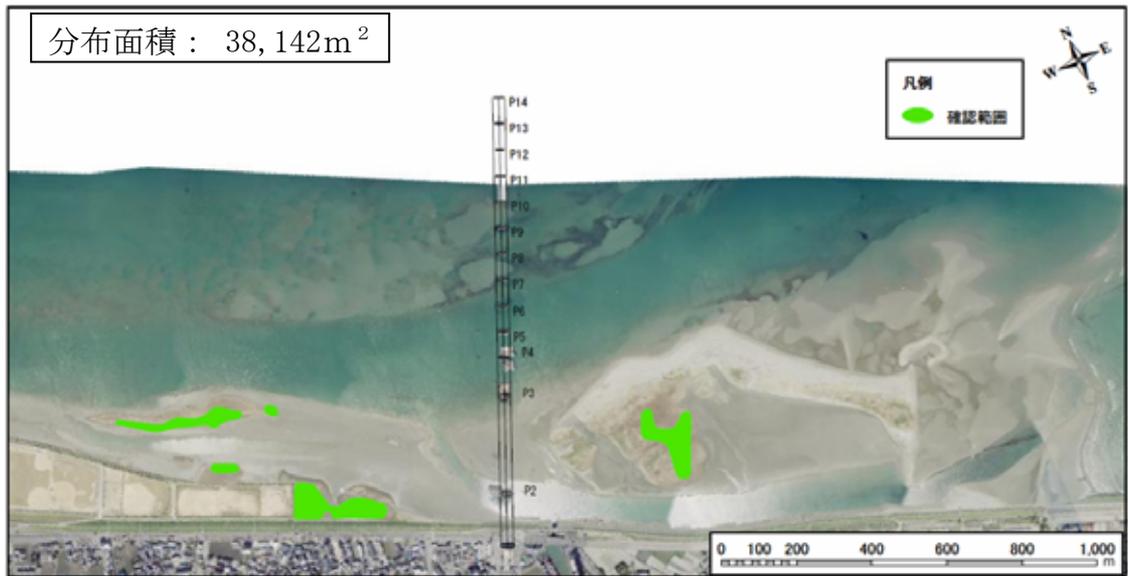
(オルソ画像：平成 18 年 4 月 1 日撮影)



平成 18 年 秋 シオマネキ確認範囲

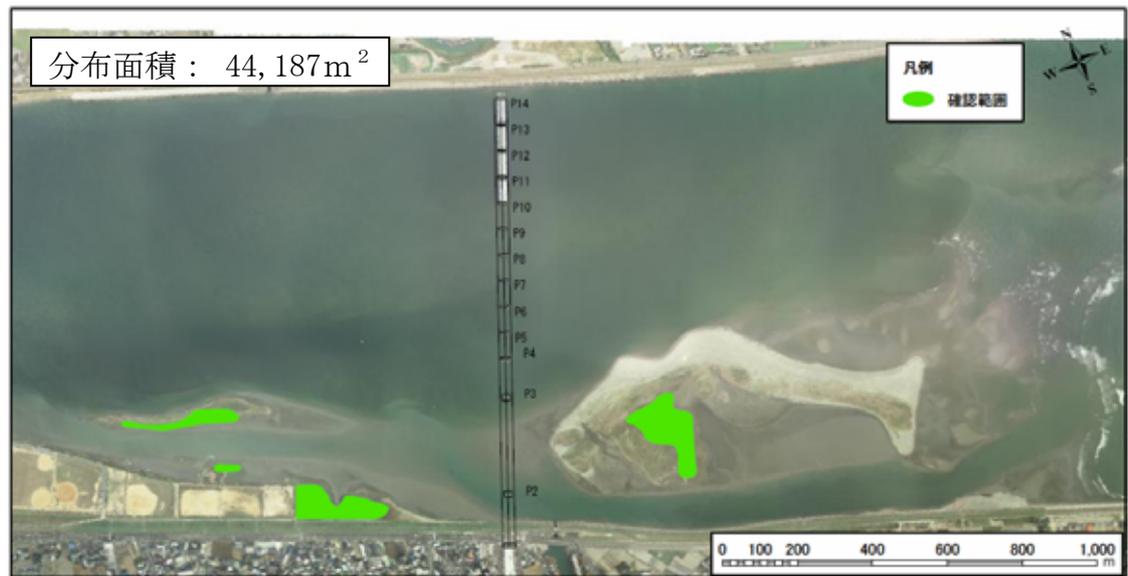
(オルソ画像：平成 18 年 11 月 1 日撮影)

図 6-3-1-2(3) シオマネキ分布図 (3/4)



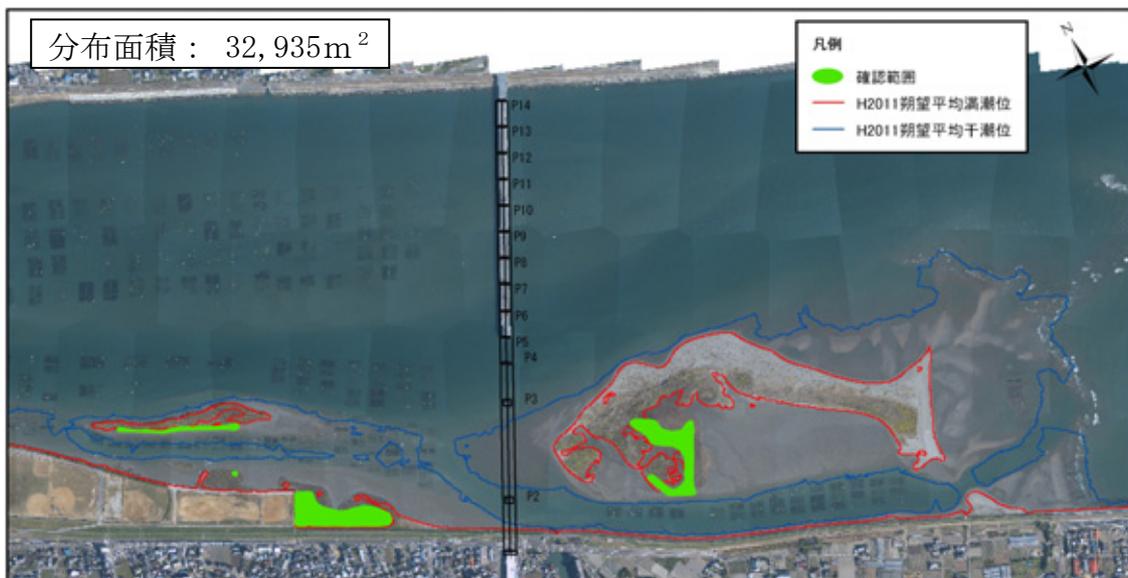
平成 19 年 春 シオマネキ確認範囲

(オルソ画像：平成 19 年 4 月 19 日撮影)



平成 19 年 秋 シオマネキ確認範囲

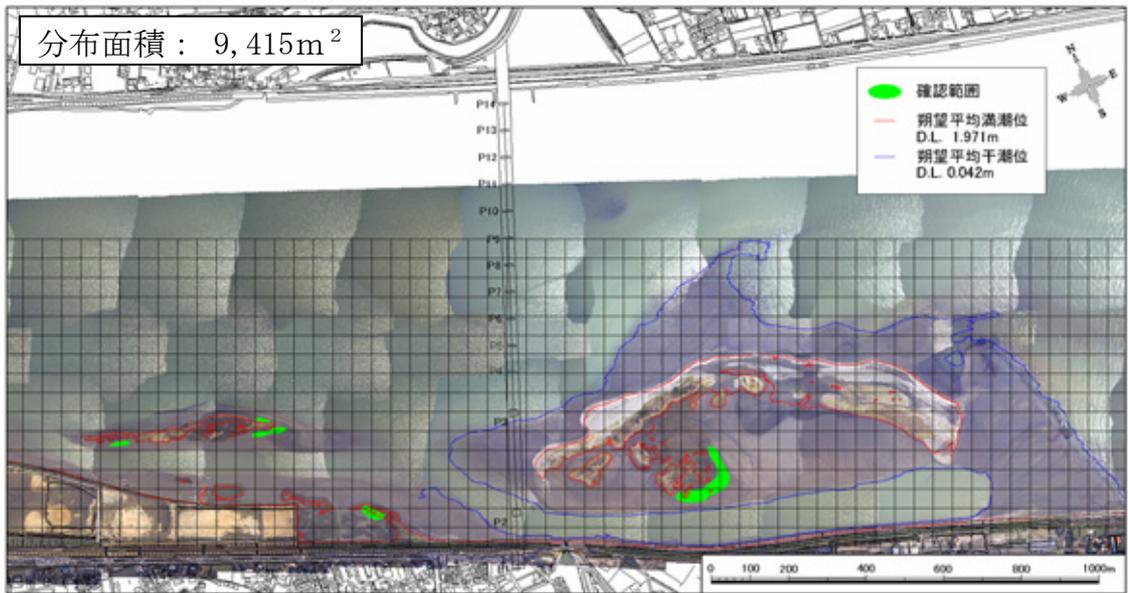
(オルソ画像：平成 19 年 10 月 7 日撮影)



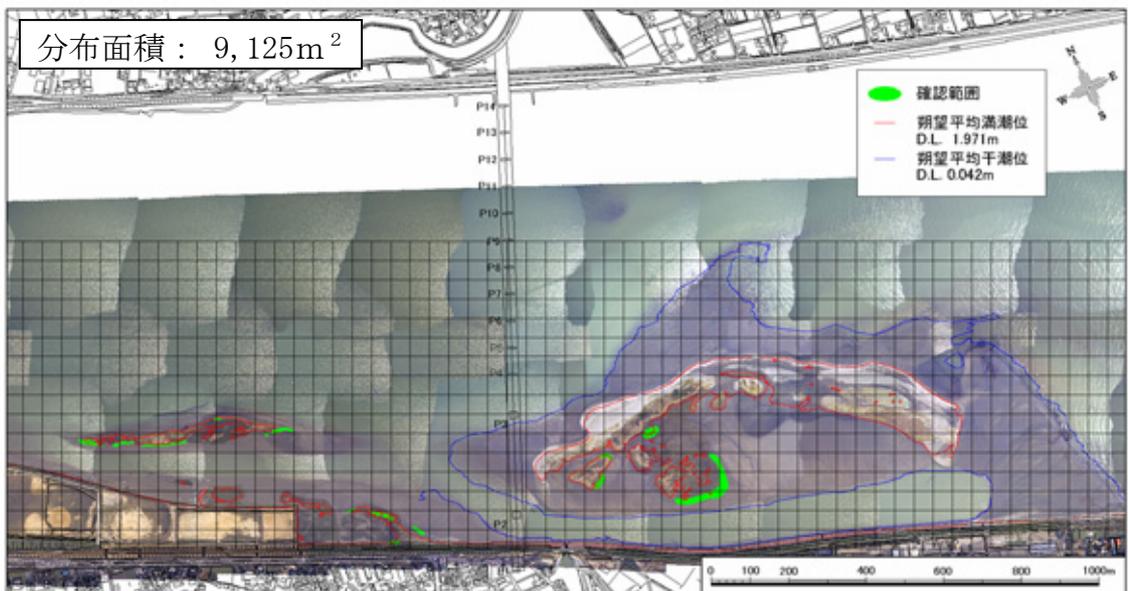
平成 20 年 秋 シオマネキ確認範囲

(オルソ画像：平成 20 年 11 月 12 日撮影)

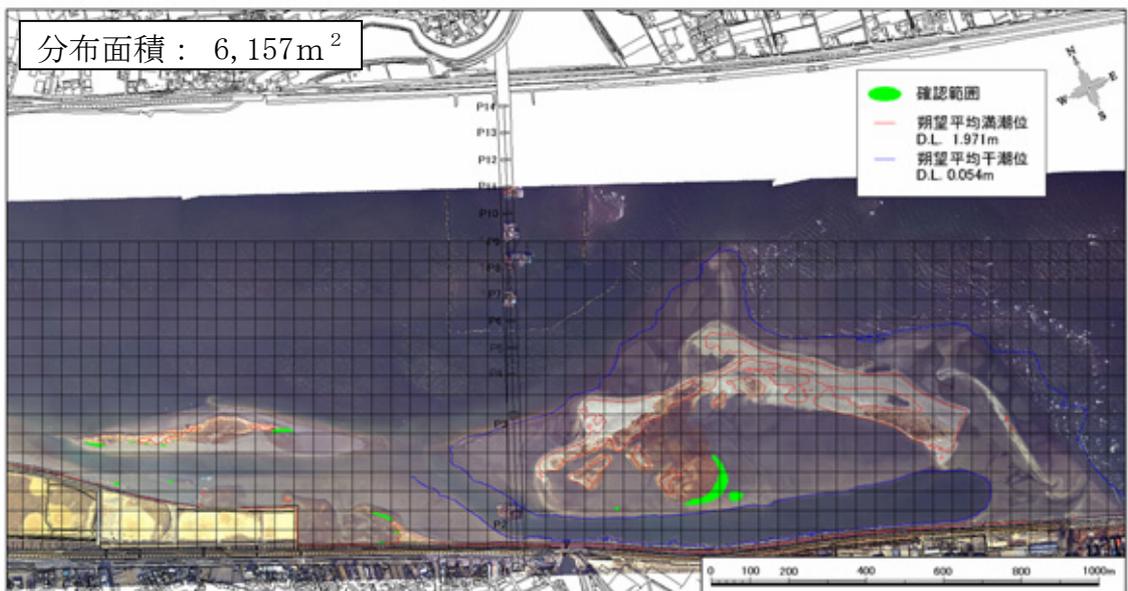
図 6-3-1-2(4) シオマネキ分布図 (4/4)



平成 15 年 春 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)

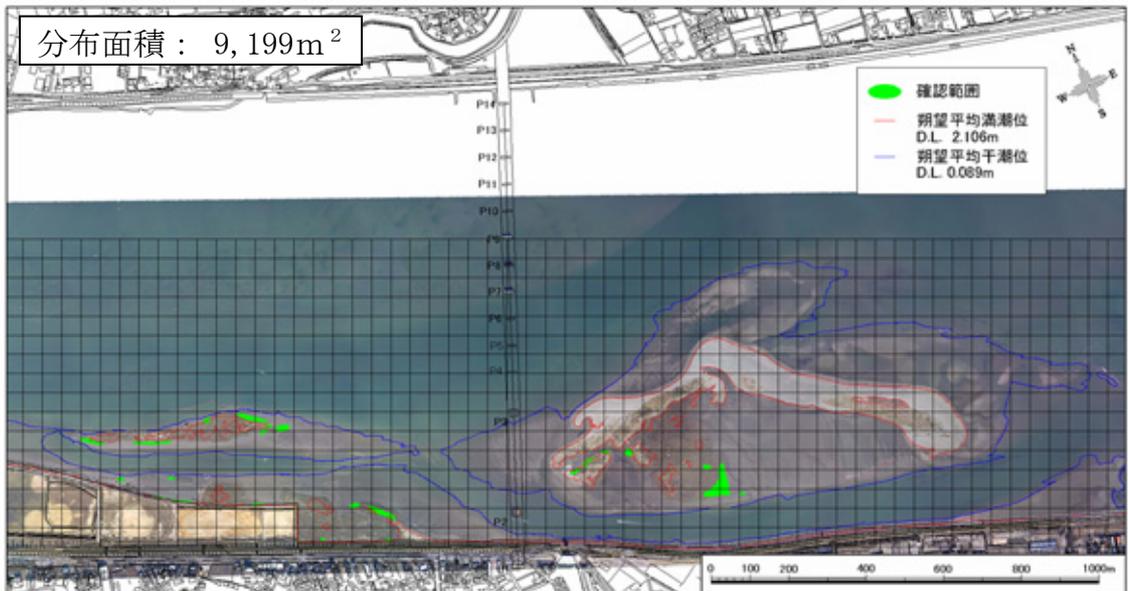


平成 15 年 夏 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)

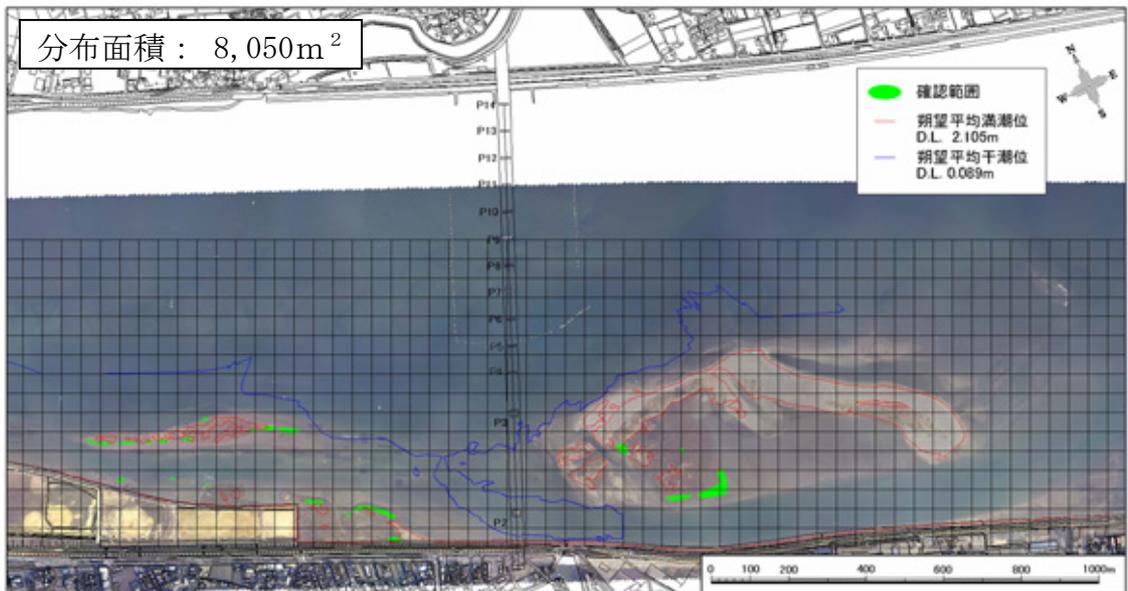


平成 16 年 春 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成 16 年 3 月 10 日撮影)

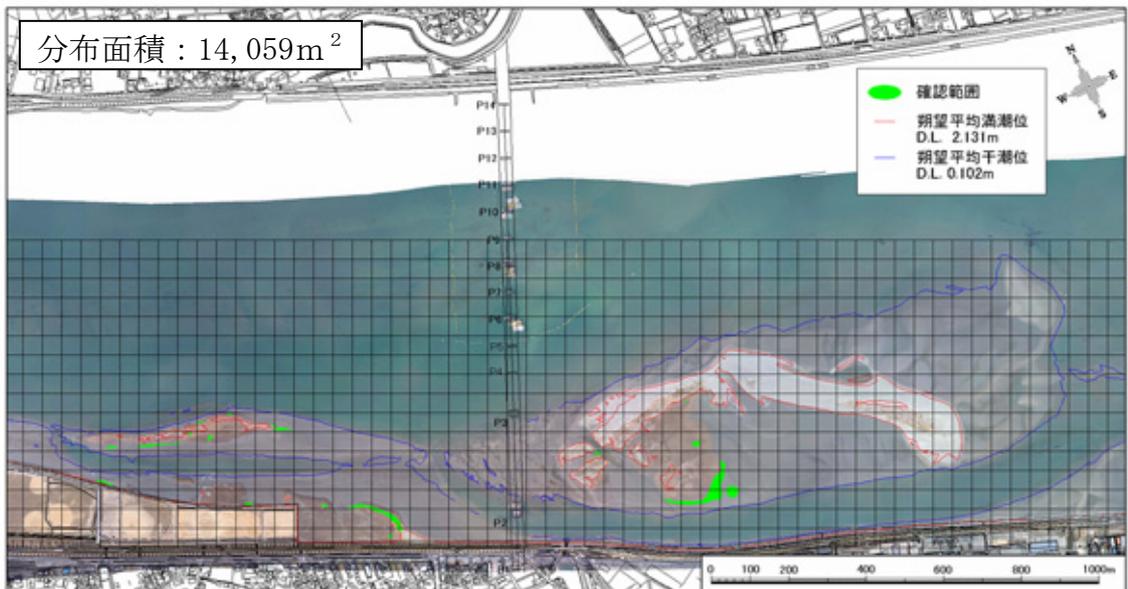
図 6-3-1-3(1) ハクセンシオマネキ分布図 (1/4)



平成16年 夏 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成16年10月14日撮影)

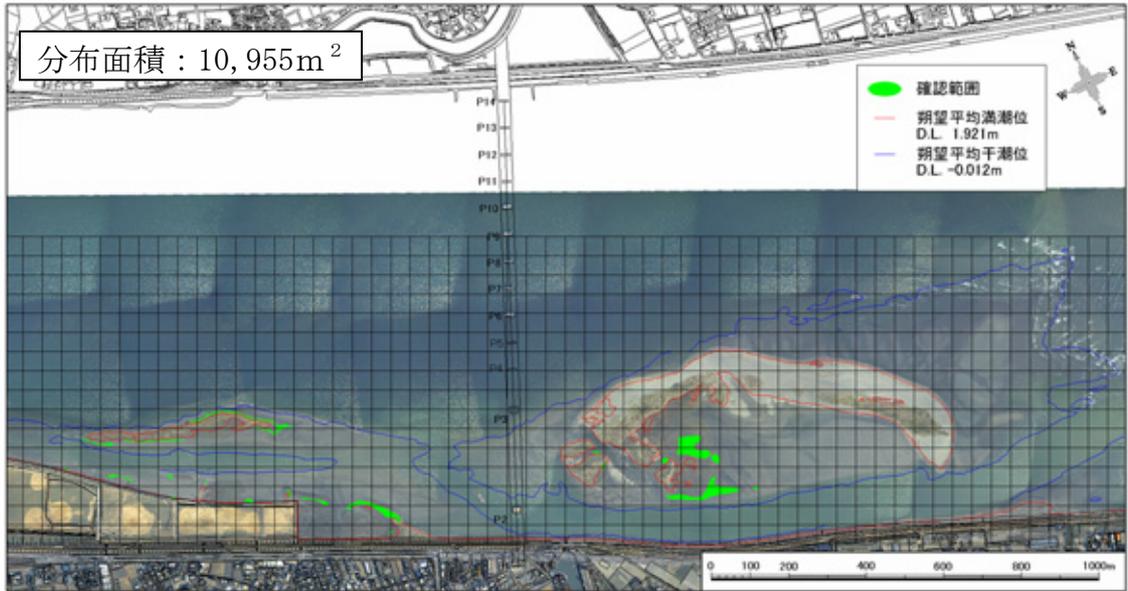


平成16年 台風後 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成16年11月8日撮影)

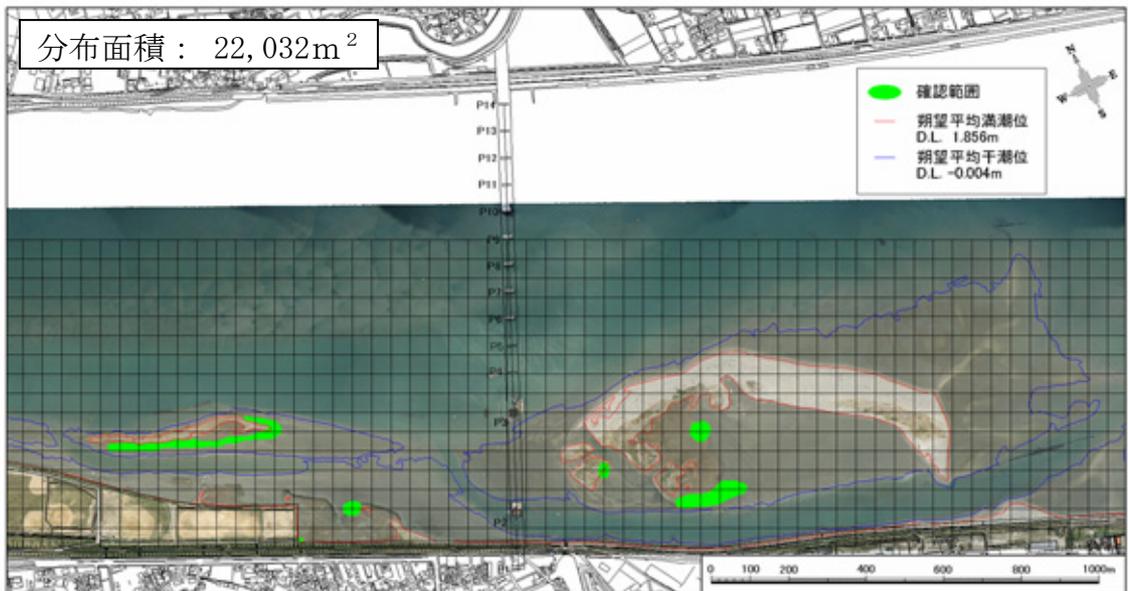


平成17年 春 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成17年3月14日撮影)

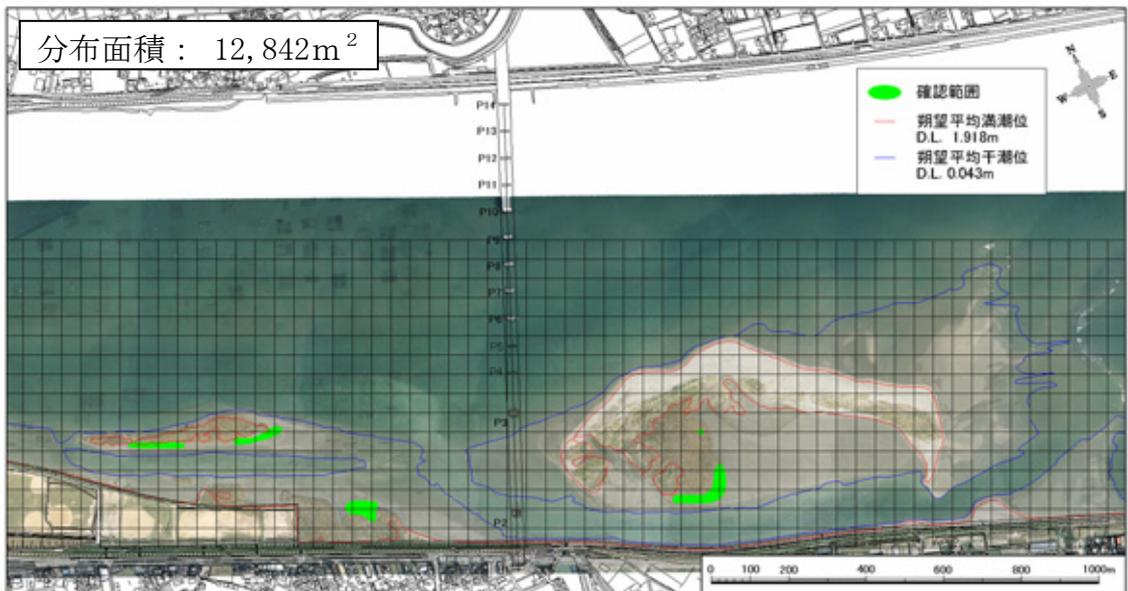
図 6-3-1-3(2) ハクセンシオマネキ分布図 (2/4)



平成 17 年 夏 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成 17 年 9 月 30 日撮影)



平成 18 年 春 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成 18 年 4 月 1 日撮影)



平成 18 年 秋 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成 18 年 11 月 1 日撮影)

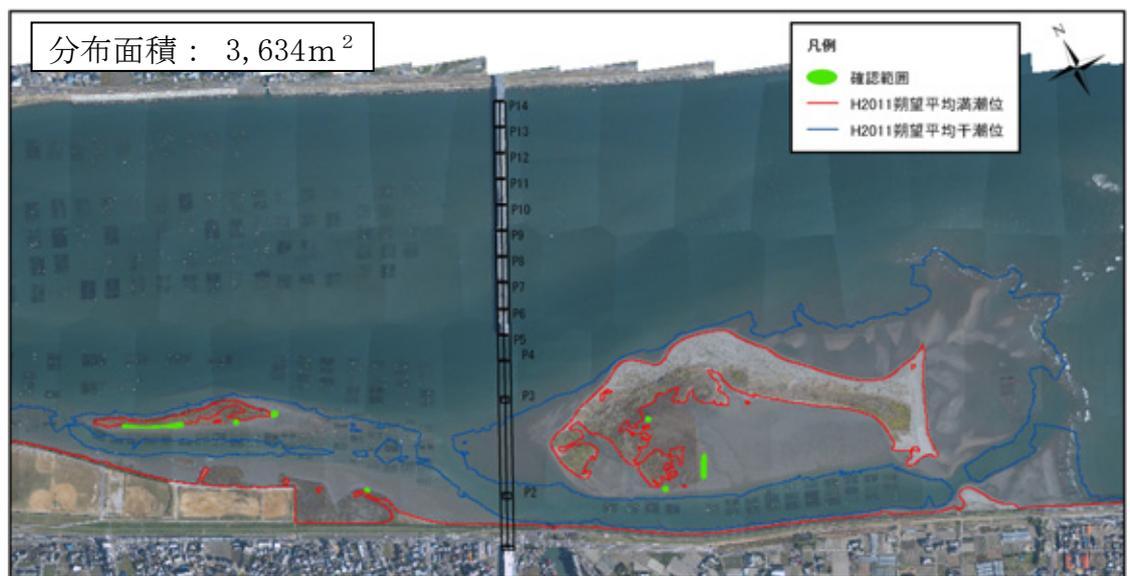
図 6-3-1-3(3) ハクセンシオマネキ分布図 (3/4)



平成19年 春 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成19年4月17日撮影)

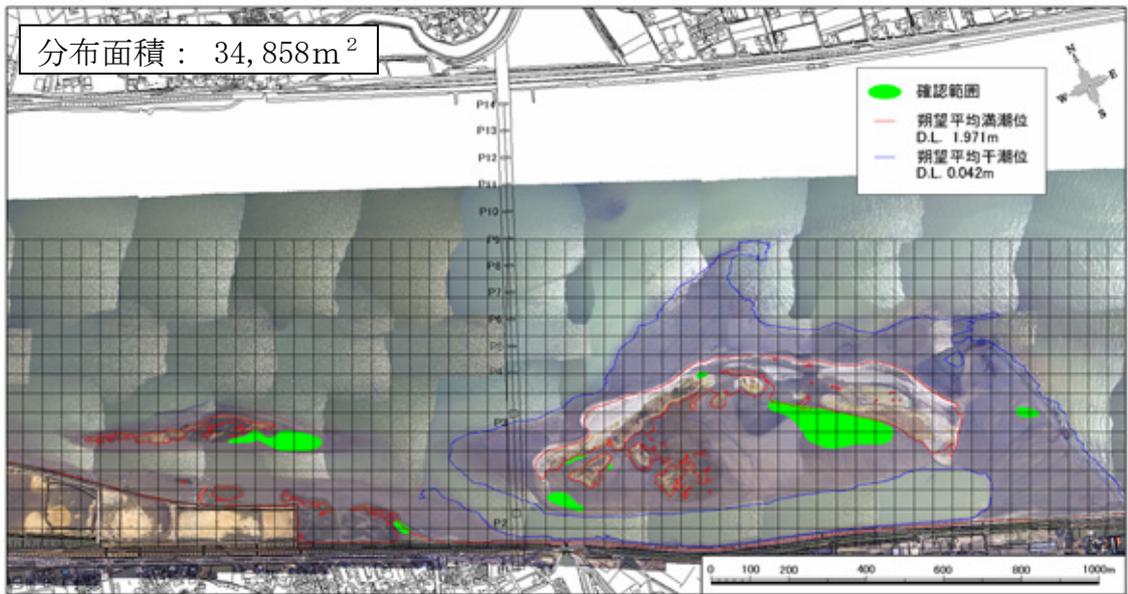


平成19年 秋 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成19年10月7日撮影)



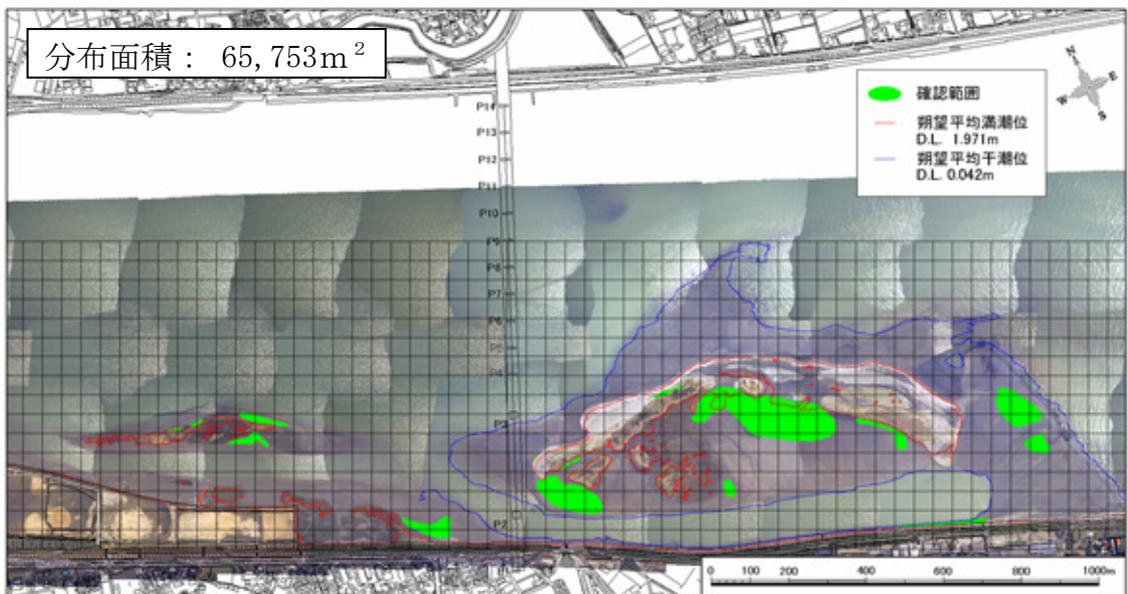
平成20年 秋 ハクセンシオマネキ確認範囲 (オルソ画像：平成20年11月12日撮影)

図 6-3-1-3(4) ハクセンシオマネキ分布図 (4/4)



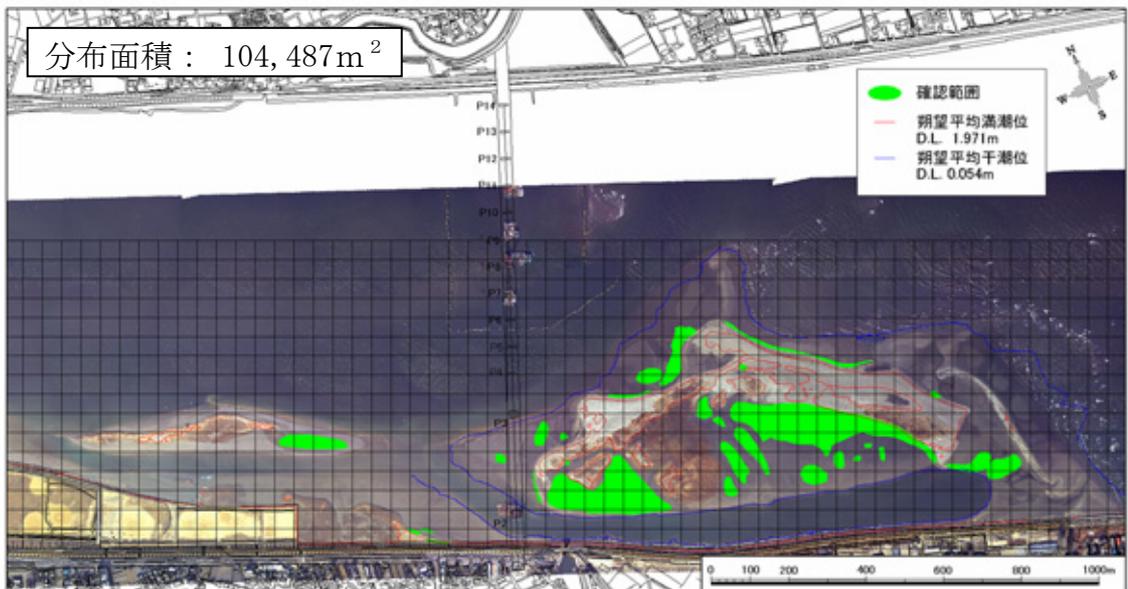
平成 15 年 春 コメツキガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 15 年 夏 コメツキガニ確認範囲

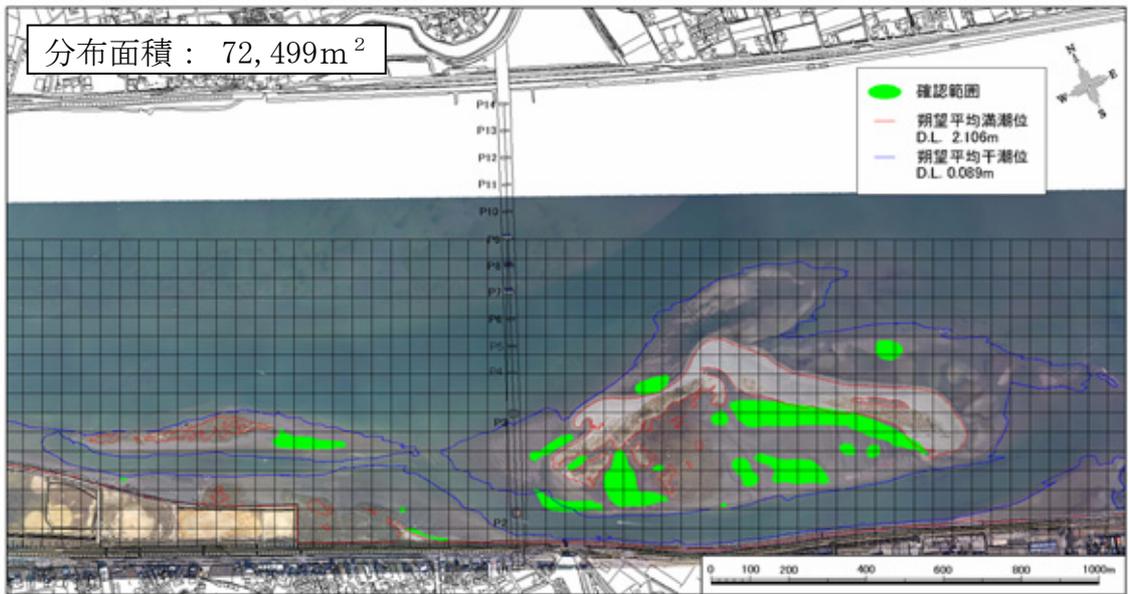
(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 16 年 春 コメツキガニ確認範囲

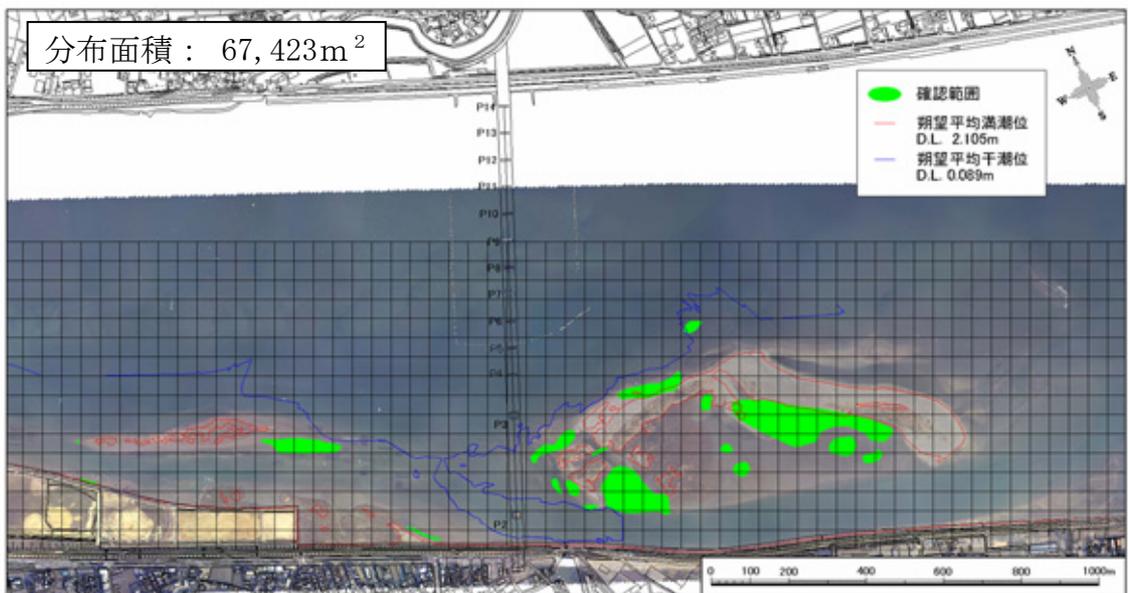
(オルソ画像：平成 16 年 3 月 10 日撮影)

図 6-3-1-4(1) コメツキガニ分布図 (1/4)



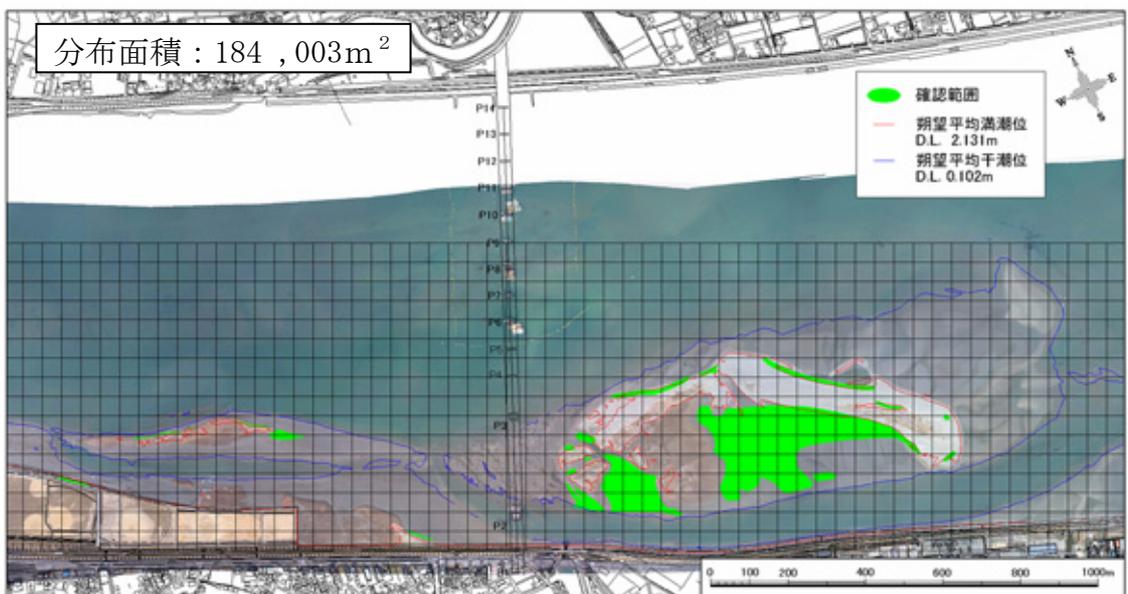
平成 16 年 夏 コメツキガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 16 年 10 月 14 日撮影)



平成 16 年 台風後 コメツキガニ確認範囲

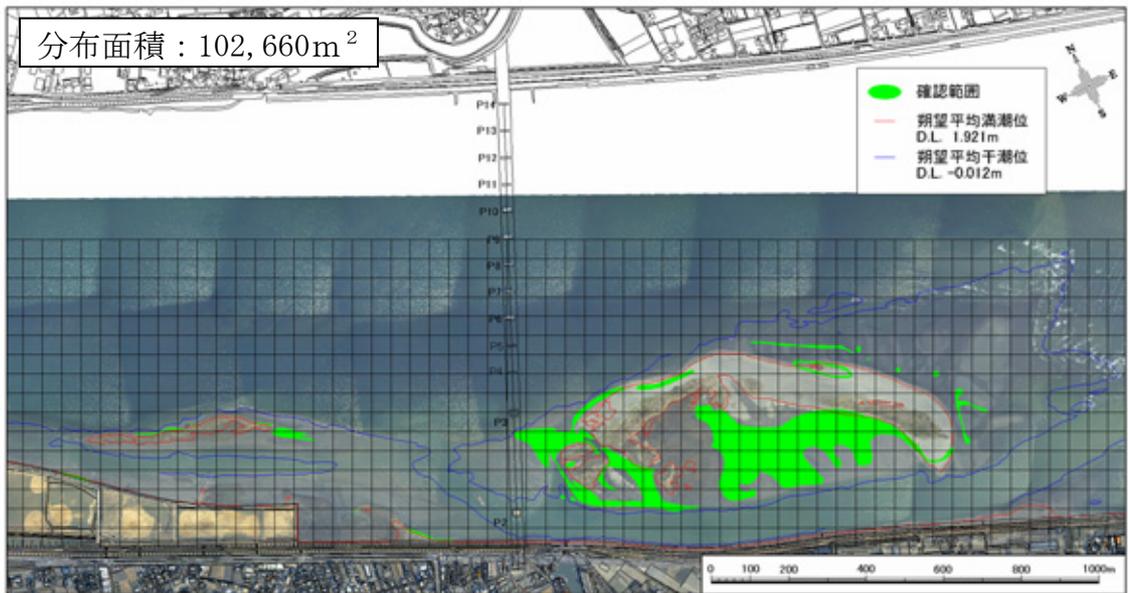
(オルソ画像：平成 16 年 11 月 8 日撮影)



平成 17 年 春 コメツキガニ確認範囲

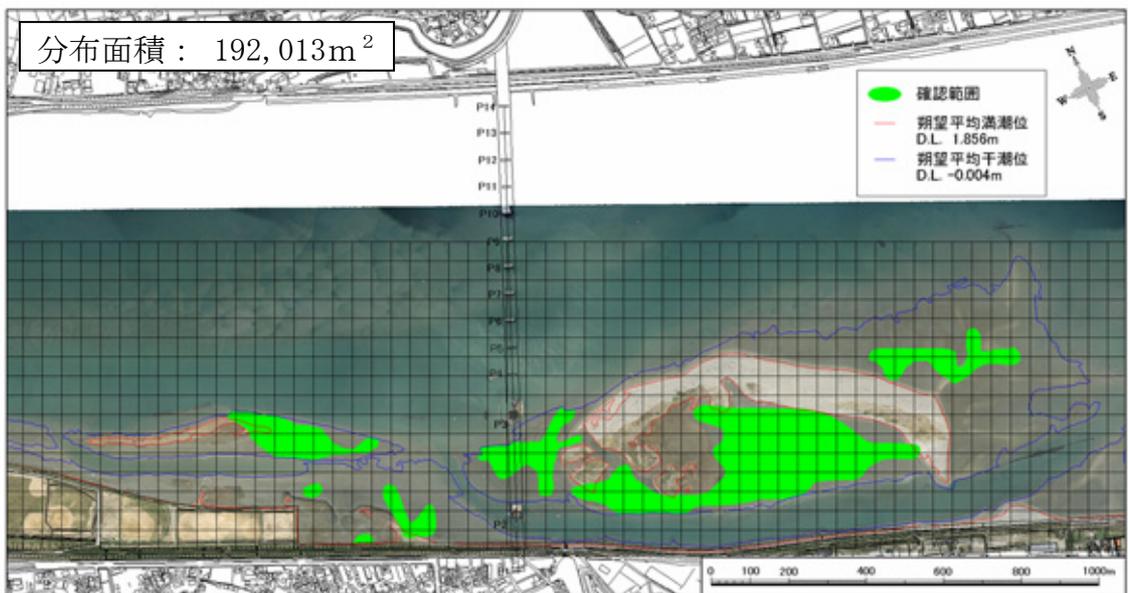
(オルソ画像：平成 17 年 3 月 14 日撮影)

図 6-3-1-4(2) コメツキガニ分布図 (2/4)



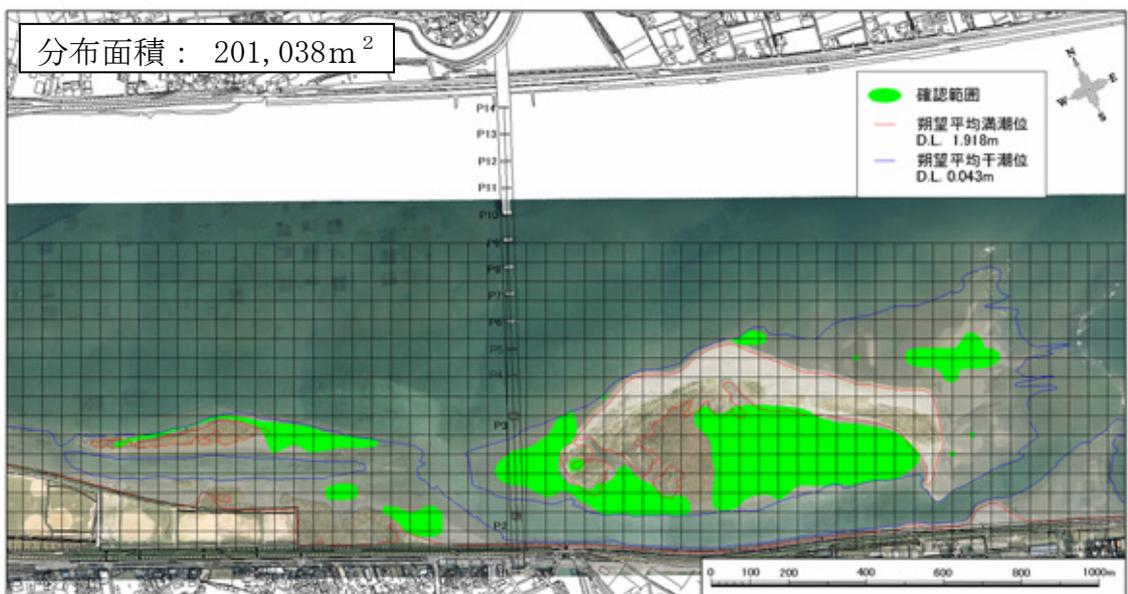
平成 17 年 夏 コメツキガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 17 年 9 月 30 日撮影)



平成 18 年 春 コメツキガニ確認範囲

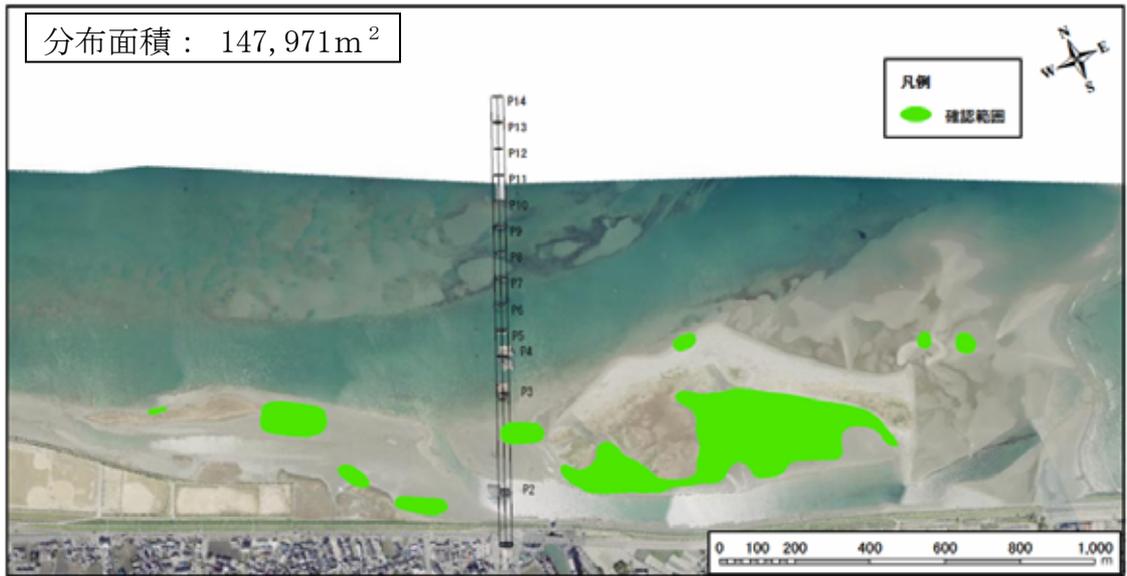
(オルソ画像：平成 18 年 4 月 1 日撮影)



平成 18 年 秋 コメツキガニ確認範囲

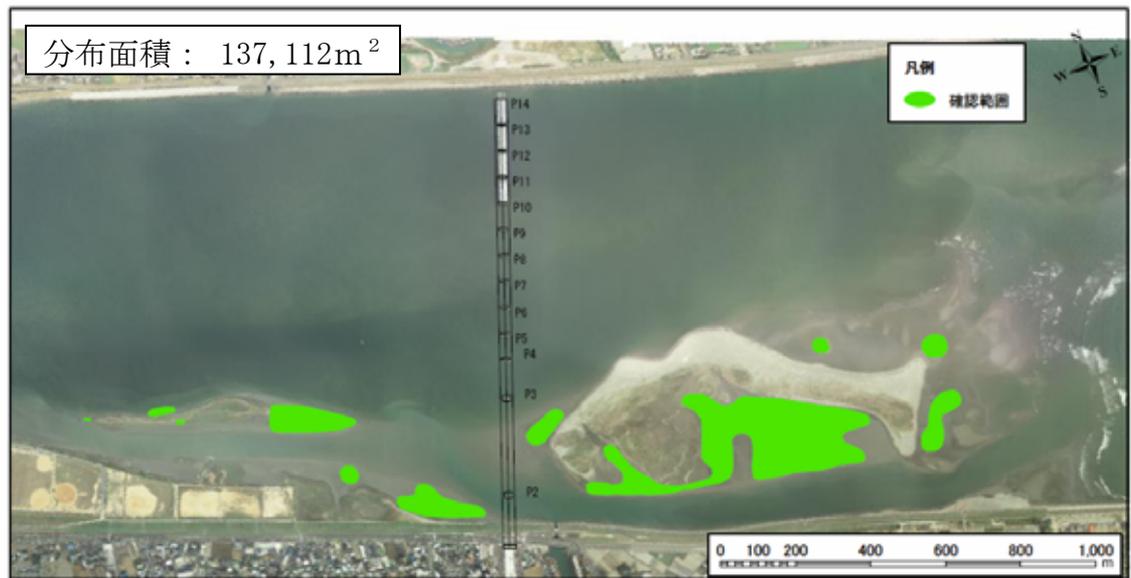
(オルソ画像：平成 18 年 11 月 1 日撮影)

図 6-3-1-4(3) コメツキガニ分布図 (3/4)



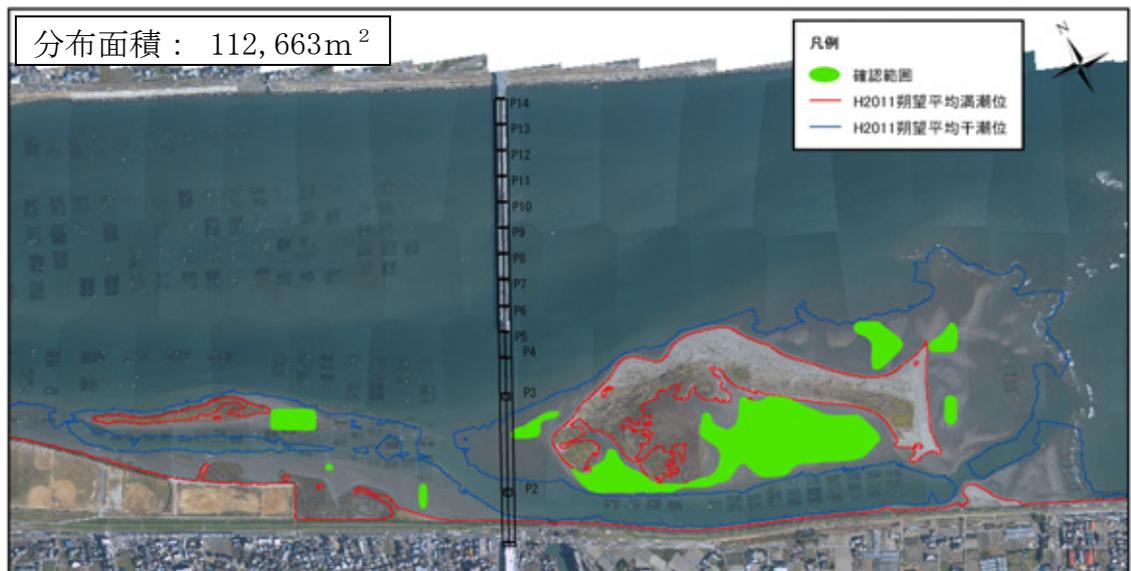
平成 19 年 春 コメツキガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 19 年 4 月 17 日撮影)



平成 19 年 秋 コメツキガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 19 年 10 月 7 日撮影)



平成 20 年 秋 コメツキガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 20 年 11 月 12 日撮影)

図 6-3-1-4(4) コメツキガニ分布図 (4/4)